



議会だより

発行/毛呂山町議会
編集/毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS



〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



12月議会定例会

| | |
|-----------------|-------|
| 年頭のあいさつ..... | 2P |
| 指定管理者の指定..... | 3P |
| 条例の制定・改正など..... | 4P |
| 補正予算・審議結果..... | 5P |
| いっぱん質問11名 | 6~11P |
| 人事・議会の動き..... | 12P |

平成25年1月20日発行

第 **79** 号

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

12月議会 定例会

平成24年12月議会定例会は、12月3日から7日までの会期で開催されました。主な議案は、条例の制定1件、条例の一部改正2件、規約の変更1件、補正予算3件、指定管理者の指定3件、人事2件、議員発議3件の審査をしました。なお、議案審議に先立って行われた一般質問は11名が登壇し、活発な質問が展開されました。

年頭のあいさつ



議長
堀江 快治

『新年明けましておめでとうございませす。』

毛呂山町議会を代表いたしました一言ご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた平成25年の新春を、ご家族お揃いでお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。昨年中は数々のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、東日本大震災で未曾有の被害を被った東北地方はこの三月で早二年になるうとしていますが、いまだに復興の兆しが見えてきません。また竹島や尖閣諸島の領有権争い等が激化してきました。そのような社会情勢の中、ロンドンオリンピックでは38個のメダルを獲得し、山中伸弥京都大学教授はノーベル医学生理学賞を受賞されました。また毛呂山町出身で高校生の瀬戸大也君が競泳競技において世界で活躍し、華々しく郷土に錦を飾っています。

今後町議会は、緑と清流に囲まれた福祉の町、歴史と文化が薫る美しい町を次世代に橋渡しする大きな役割を担っており、日々町民皆様の期待にそえるよう努力を積み重ねて参ります。

結びに、本年も皆様方からの暖かいご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、ご家族お揃いのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



指定管理者が決まりました

毛呂山町立図書館

(再指定)

○指定の期間
平成25年4月1日から
平成28年3月31日まで

主な質疑

○毛呂山町立図書館の指定管理者を「毛呂B o o k」に指定しました。

○指定管理者となる団体
所在地 毛呂山町岩井西
4丁目18番地1

名称

特定非営利活動法人
毛呂B o o k

代表者 理事長

渡邊 庸久



図 書 館

毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設

(再指定)

○毛呂山総合公園及び体育施設の指定管理者を「毛呂山町体育協会」に指定しました。

○指定管理者となる団体

○指定の期間

平成25年4月1日から
平成28年3月31日まで

主な質疑

問 指定管理者候補をどのように決めたか。

答 公募、提案書を精査し選定委員会で決めた。

問 選定基準は何か。

答 金額だけでなく充実したサービスが出来る組織かを総合的に検討した。

(賛成多数可決)



総 合 公 園

所在地 毛呂山町大谷木
443番地

名称

一般社団法人

毛呂山町体育協会

代表者 代表理事

平野 新一

○指定の期間

平成25年4月1日から
平成28年3月31日まで

主な質疑

問 報告書には、サービス

向上を図ったとあるが、利用者の減少が大きいのは。

答 3・11による計画停電や利用制限等も原因と思う。

問 経費の節減とあるのに人件費の増額が大きい。

答 平成22年度に比べ、正規事務員が増員になったなどのため。

(賛成多数可決)

毛呂山町老人福祉センター山根荘

(再指定)

平成25年4月1日から
平成28年3月31日まで

主な質疑

問 随意契約になっているが、他に希望する団体はなかったのか。

答 ありませんでした。

問 利用者に減少傾向があるが、どんな原因が考えられるか。

答 入浴施設がないことも考えられる。

(賛成多数可決)

○老人福祉センター山根荘の指定管理者を「毛呂山町連合寿会」に指定しました。

○指定管理者となる団体

所在地 毛呂山町阿諏訪
1527番地

名称

特定非営利活動法人

毛呂山町連合寿会

代表者 理事長

奥隅 英夫

○指定の期間



山 根 荘

条例の制定・改正など

新保育園の名称

ゆずの里保育園に決定!!

毛呂山町暴力団排除条例

この条例は、暴力団を排除するための活動の推進に
関し、基本理念を定め、町、
町民及び事業者の責務を明
らかにするとともに、暴力
団排除活動を推進するため
に必要な事項を定めること
により、町民生活の安全と
平穩を確保し、社会経済活
動の健全な発展に寄与する
ことを目的とする。

平成25年1月1日から施行。
(賛成多数可決)



毛呂山町老人福祉セ
ンターの設置及び管
理に関する条例の一
部を改正する条例

この条例の改正は、今ま
で毛呂山町民以外の60歳以
上の方が山根荘を利用する
場合1人500円の利用料
を支払っておりましたが、
町外の方も幅広く利用して
頂ける事を目的に改正する
ものであります。

今回の改正によりレイ
ンボー協議会(毛呂山町・川
越市・坂戸市・鶴ヶ島市・
日高市・川島町・越生町)
内の居住者60歳以上の方は
山根荘の利用が無料となり
ます。
平成25年4月1日から施行。
(全員賛成可決)

毛呂山町立保育所設
置及び管理条例の一
部を改正する条例

この条例は、若草保育園
と上町保育園の廃止並びに
新保育園の設置に伴い、そ
の名称、入所定員及び位置
等を改正する条例です。

新保育所の名称
「毛呂山町立ゆずの里保
育園」
入所定員 75名
位 置 毛呂山町平山1
丁目47番地3
平成25年4月1日から施行
(賛成多数可決)

埼玉県市町村総合事
務組合の規約の変更
について

埼玉県市町村総合事務組
合規約の一部名称を変更す
る。

(全員賛成可決)

※今回の規約の変更は白岡
町が白岡市となった事に
より変更するものです。

議員発議

○毛呂山町議会委員会条例
の一部を改正する条例
(全員賛成可決)

○証人等の実費弁償に関す
る条例の一部を改正する
条例
(全員賛成可決)

○毛呂山町議会会議規則の
一部を改正する規則につ
いて
(全員賛成可決)

補 正 予 算

一般会計(第2号)

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ1237万円を追加し、予算総額103億8512万1千円としました。

主な内容は

○専決処分による衆議院議員選挙に伴う補正予算
(全員賛成承認)

一般会計(第3号)

歳入歳出の総額に歳入歳出それぞれ2351万6千円を追加し、予算総額104億863万7千円としました。

主な内容は

○職員の異動等に伴う人件費の調整と民生費の増額等
(全員賛成可決)

国民健康保険会計(第2号)

予算総額46億8180万5千円で金額変更はありませんが、歳出の補正を行いました。

主な内容は

○出産育児一時金補助金返還金
○高齢者医療制度円滑運営事業費補助金返還金
(全員賛成可決)

水道事業会計(第1号)

収益的収入および支出762万8千円の減額で収益的支出の合計は7億413万7千円となり損益勘定は1277万円の純利益となる。

主な内容は

○職員の異動等に伴う人件費等
(全員賛成可決)

議案の審議結果 (12月定例会)

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 議は議長

| 議 案 | 議員名 (期数順) | | | | | | | | | | | 審議結果 | |
|-----|--|------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 弓田茂樹 | 佐藤秀樹 | 荒木かおる | 千葉三津子 | 村田忠宏 | 宮寺征二 | 藤岡健司 | 下田一甫 | 岡野 勉 | 小峰明雄 | 高橋達夫 | | 長瀬 衛 |
| 59 | 専決処分の承認を求めることについて (平成24年度毛呂山町一般会計補正予算 (第2号)) | | | | | | | | | | | 議 承認 | |
| 60 | 毛呂山町暴力団排除条例 | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 61 | 毛呂山町老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 62 | 毛呂山町立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例 | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 63 | 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 64 | 平成24年度毛呂山町一般会計補正予算 (第3号) | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 65 | 平成24年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算 (第2号) | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 66 | 平成24年度毛呂山町水道事業会計補正予算 (第1号) | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 67 | 毛呂山町立図書館の指定管理者の指定について | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 68 | 毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設の指定管理者の指定について | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 69 | 毛呂山町老人福祉センター山根荘の指定管理者の指定について | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 70 | 固定資産評価審査委員会委員の選任について | | | | | | | | | | | 議 同意 | |
| 71 | 教育委員会委員の任命について | | | | | | | | | | | 議 同意 | |
| 発議1 | 毛呂山町議会委員会条例の一部を改正する条例 | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 発議2 | 証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例 | | | | | | | | | | | 議 可決 | |
| 発議3 | 毛呂山町議会会議規則の一部を改正する規則 | | | | | | | | | | | 議 可決 | |

いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

質問議員と質問事項

- 千葉三津子議員** ①環境美化への取り組み
②再生エネルギーの取り組み
③高齢者施策・支援
④小中学校のエアコン設置
- 小峰明雄議員** ①教育・子育て環境の充実
②防災訓練
③林道の維持管理
- 長瀬 衛議員** ①町の重要課題と25年度に向けての取り組み
- 佐藤秀樹議員** ①空き家問題
②毛呂山町の観光
③防災について
- 荒木かおる議員** ①東北復興支援
②目白台グラウンドの管理と今後の使用
③レインボー地域事業の取り組み
④野久保線周辺地域の現状
- 高橋達夫議員** ①平成25年度予算作成
②川角交差点
③高齢者対策
- 村田忠次郎議員** ①教育の支援
②学校のプールと活動の見直し
- 藤岡健司議員** ①水道料金の今後
②自主防災組織と防災訓練
③クラウドへの参加見送り
- 下田一甫議員** ①消防の広域化と女性消防団員
- 岡野 勉議員** ①臨時職員の現状と住民サービス
②通学路の安全対策
- 岡部和雄議員** ①流鏝馬祭りとの今後
②上町保育園跡地は
③町長の政治姿勢

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

聴覚検査の導入 簡易聴覚チェッカーの設置を

健康相談で早めの受診の周知を行う

千葉 三津子 議員

高齢者施策・支援について

問 高齢者の老人性難聴と認知症には大きな関わりがあると言われています。又、お年寄りが寝たきりになる要因の一つとして「耳の疾患があげられる」とも言われています。高齢者特定健診に聴覚検査の導入のお考えは、

答 健康診査項目については、

高齢者の医療の確保に関する法律等を準用し、埼玉県後期高齢者医療広域連合健康診査実施要項において定められているので、今後も要項に基づき実施する。
問 お年寄りが容易に使用できる簡易聴覚チェッカー（ペンギン

ズボイス）を老人福祉施設や保険センターへの設置、もしくは、毎年の健康まつりでの導入を提案します。

答 健康相談で面接するなかで対応をして参りたい。

問 9月議会で質問をした住宅改修の支払い方法について何う

答 受領委任払いも支払い方法の一つとして平成25年度から実施します。

環境美化への取り組み

問 道路や公園及び空き地のたばこの吸い殻や飲料容器などのポイ捨てや、犬のフン放置の問題について町の取り組みを伺い

ます。

答 これらの行為は、町の環境保全条例で禁止されており、ごみ看板等を設置し注意を促している。ごみを捨てられない環境づくり・捨てない人づくりを推進するとともに、清掃活動や不法投棄パトロールなどに取り組みます。

問 具体的にはどう取り組まれるのか。

答 大切なのは町民一人ひとりがお互いに注意できる環境づくりです。広報で呼びかけを行って参ります。



簡易聴覚チェッカー（ペンギンズボイス）



エアコンの設置は大規模改造事業で実施予定

中学校エアコンの設置は2校同時に

2校同時に進めていきたい

小峰 明雄 議員

問 私は、教室にエアコンの設置を熱望し、一般質問を幾度も行いましたが、町長の任期中に公約実現に向けたご見解は。

答 中学校2校を対象とした空調設備設置に係る基本・実施設計業務委託

を平成25年度事業として予定。
問 平成25年度の当初予算編成小・中学校費・幼稚園費は。
答 川角中の大規模改造事業と武道場の改修事業を予定。光山小・泉野小のトイレ改修工事を予定。川角小・毛呂中に手摺設置工事を予定。教職員の授業力

の向上を図る予定。家庭学習ノートを児童に配付予定。長期欠席生徒が増加傾向にあり、重点的に取り組むべき課題と捉える。
問 平成25年度の当初予算編成、少子化対策、子育て支援対策は。
答 新保育園に子育て支援センターを開設。病後児保育及び一時預かり保育を新たに開始。旭台保育園の園庭拡張を予定。引き続き妊婦健康診査の支援を予定。接種体制の充実を考える。
問 う数教が県平均より高い数値を示すが改善に向けた予算は。
答 2歳児検診時に予防を計画的学校では避難訓練を計画的

に実施しておりますが、現在、実施しております防災訓練に、児童生徒の参加をと考えますが。
答 訓練に児童生徒の参加を促すと共に、より実践に即した防災訓練を各行政区にお願いする。
問 過日、緊急地震速報が各学校に伝達されませんでしたので、受信機を各学校に設置しては。
答 有効であり担当課と協議。
問 林道の危険箇所把握と権現堂地内の林道中野線、私の一般質問後の改修への取り組みは。
答 平成25年度には改修工事を施工したく財政担当課と協議して参ります。

地域社会の再生が課題！

幹事区機能を充実させる

長瀬 衛 議員

問 少子高齢化により地域の担い手やリーダー不在で老人会や子ども会が減少し、このままでは地域福祉どころではない。100世帯以下の小規模地区は埋没する。24幹事区でまとめるべきだ。

況にある。団地では高齢化率が高く危機的な状況にある。幹事区制度を更に充実させなければならぬ。

地域の防災対策について

問 現在の自治会や自主防災組織では大災害時のマニュアルやそれなりの訓練もなく、イザの

時の備えになっていない。形骸化した全体訓練より各地区で自主的な訓練が行われるよう町が努力すべきだ。また、消防団と各地区との関わりもなくなっている。見直すべきだ。
答 防災に限定し、地域に住む職員を担当制にする試みはどうかと話をしている。消防団と地域との密接な関係を深め、日頃から一緒に訓練等を進めたい。
問 「地域見守り・支え合い」の推進役は社協である。加入率が低く住民の参加意識もなく、理解度も低い。会費等、あり方

を見直すべきだ。
答 加入率は48・9%。寄居町などを参考に社協の活性化を促していく。
山根荘の浴場再開
要望 山根荘の浴場閉鎖は本末転倒だ。災害時にも必要である。
川越坂戸毛呂山線
川角駅周辺整備
要望 川坂毛線は9月以降、進展がない。事業化決定の確約を得るべきだ。町長以外にその権限はない。川角駅周辺も大きな課題であり急ぐべきだ。

| | | | |
|------|--------|-------|--------|
| 本郷上町 | 18.39% | 第1団地 | 44.49% |
| 本郷下町 | 16.00% | 第2団地 | 34.38% |
| 長瀬1区 | 21.45% | 毛呂山台 | 27.43% |
| 前久保 | 24.16% | 第3団地 | 30.05% |
| 平山 | 19.90% | 第6団地 | 31.14% |
| 大師1区 | 23.17% | 第6団地 | 35.83% |
| 大谷木 | 24.89% | 総庭団地 | 31.99% |
| 川角 | 21.97% | 第7団地 | 45.33% |
| 下川原 | 26.25% | ゆずの木台 | 25.06% |
| 西戸 | 18.41% | 双葉団地 | 33.49% |

○町平均の高齢化率は24.77%〔24年3月末現在〕
○65歳以上の世帯数は5,610世帯〔36.0%〕
○高齢者単身世帯数は1,186世帯〔7.6%〕

主な行政区の高齢化率など



倒壊や屋根が飛ぶ

倒壊や強風により屋根が飛び、周囲の家や通行人等に危害を与えたりします。

空き家を放置しておくこんな危険が

空き家条例制度のスケジューリングは

平成25年度に制定できるよう進めてまいります

佐藤 秀樹 議員

空き家問題に対する対策及び計画について

問 適正な管理でない59軒に対する対応をどの様に行ったのか。

答 所有者に対し毛呂山町環境保全条例に基づき適正な管理を行うよう、

文章にて指導しているが、なかなか改善されないのが現状です。
問 近隣の地域においても、空き家条例を制定する自治体も増えてきております。条例ありきではなく、毛呂山町に見合う条例制定のスケジューリングをお聞かせ願います。

答 今年度関係機関とも調整をしながら具体的な研究をし、平成25年度に詳細な検討を行い、制定できるよう進めて参ります。

毛呂山町観光計画の進め方

問 平成24年3月策定した「毛呂山町観光計画」を踏まえ、今後どの様に進めていくのか。

答 プール跡地の蓮栽培や総合公園内遊歩道の整備を進め、総合公園を観光地のハブステーションと位置付け、観光拠点を点と線で結びつける様目指します。
問 鎌倉街道を映画のロケ地としてPRできないか。

答 適地だと思いますので、関係

機関に働きかけたいと思います。
問 観光計画の基本理念に「おもてなしの心」とあるが課長はどう考えているのか。

答 人づくりの根幹をなす部分であり極めて大切な事と認識しております。町総ぐるみで「おもてなしの心」が浸透する様関係機関に働きかけて参ります。

防災について

問 緊急通報システム導入後、改善する点はあるのか。

答 NTT回線以外の接続が困難な状態である為、毛呂山町、越生町、鳩山町で検討しているところです。

子ども医療費窓口払い撤廃の広域化を！

広域化には今後十分な協議が必要

荒木 かおる 議員

問 レインボー地域での子育て支援に関する取り組みは。

答 過去に於てレインボー地域での協議はないが、子ども医療費の情報交換等を行っている。

問 4月より毛呂山町では子ども医療費窓口払いが撤廃になり「とても助かっている」との

声をお聞きます。その一方で

専門科の個人病院が少なく、他の市町へ受診している方も多い。レインボー地域での窓口払い撤廃のお考えをお伺い致します。

答 市町により年齢や医療機関など、窓口払いに関する給付条件が異なっているため、広域化

に関しては今後十分な協議が必要。

問 毛呂山町独自で、坂戸・鶴ヶ島の医療機関に働きかけることはいかがでしょうか。

答 医師会等の医療機関の見解や御理解等が不可欠となってくる。また、給付の条件が異なる

ところを大きな病院が各々の市町に合わせ十分把握して運用して頂けるかといった問題もある。今後の課題とさせて頂きます。

東北支援

問 東北では風評被害により観光客が減少している。毛呂山町の国保指定保養所を東北方面に

追加することにより復興の支援に繋がるのではないかと追加には現状の利用状況、受け入れ側との協議、予算措置が必要。ご指摘の内容を参考に十分検討させて頂きます。

目白台グラウンドトイレ

問 多目的グラウンドとしてトイレが無いのは目白台グラウンドですが、今後、トイレ設置のお考えは。

答 現状の利用状況を把握し、どのようなトイレが適切か、設置に向けて検討して参ります。



窓口払い撤廃の広域化で、より充実した子育て支援を！



ようやく始まった川角交差点右折帯工事

川角交差点はいつできるのか

平成25年3月迄には完成する

高橋 達夫 議員

問 川角交差点右折帯は平成24年の5月に地権者との契約が済んだと聞いているが、工事がなかなか始まらない。今後の進捗状況は。

答 工事施工については、10月に請負業者が決まり、平成25年3月末迄に完成する。現在は工事着手に向けての事前測量を行っている。

問 平成25年度予算編成に対する町長の考えは。

答 本町の財政状況は来年度以降も依然として厳しいと予測される。従って予算編成にあたっては、限りある財源を最大限有効に活用できるよう費用対効果の観点からプライオリティーに基づく事業選択を実施して行く。

「華うどんづくり」で教育を支える力を

親子関係をより深める事ができると思われる

村田 忠次郎 議員

問 「教育」の支援について、当町生れの「華うどん」作りを生徒や地域への指導・宣伝をしていますか。

答 生徒には体験活動として、PTA・教職員も研修しました。産業祭り等への出店。被災地浪江町の仮設住宅では4416食を提供した。「町の特産」として商標登録したので、今後も機会あるごとにPRします。

問 家庭の教育力低下が心配される。家庭の教育力高揚に「華うどん作り」を活用する計画はありますか。

答 家庭の教育力低下が心配される。家庭の教育力高揚に「華うどん作り」を活用する計画はあります。

問 学校の協力があれば、天候に左右されずに、計画的に活動が出来るのではないか。

答 技術面の向上や天候に左右されない計画的指導には有効と思うが、移動や安全面に課題がある。民間プールの活用については、今後あらゆる角度から研

究します。

問 校舎をはじめ、プールも含めた大規模な改修計画はありますか。「プールの件」は何れ起きてくる問題であると思えます。

答 児童生徒数は平成30年には、今より約500人の減少が予測される。「小・中学校の将来構想検討委員会」を立ち上げ、質の高い学校教育を推進するための環境整備、充実を目指し、中長期的な計画等を作成してまいります。

問 現在の地方消費税は消費税5%の内の1%が県に割り振られ、その半分0.5%が町の人口割と従業者数割で交付される。いろいろ主張があるようだが、今後どのような配分になるかまだ分からないので、仮定の話にはお答え出来ない。

問 高齢による認知症等で本人の判断能力が不十分な場合、成年後見人制度があるその内容は、後見人の申立ては本人、配偶者、4親等内の親族ができるが、親族等がない場合は市区町村長もする事ができる。開始の審判は管轄の家裁が行う。

ぼくらにもできる 華うどん



ぼくらにもできる 華うどん



金塚浄水場

水道料金の値上げが 懸念されるが

現在の料金体系の維持に
努めていきたい

藤岡 健司 議員

問 水道事業会計は、近年人口の減少により、給水量が年々減っている。そして純利益も減っている。23年度の純利益は1660万円で、昨年と比べ、1821万円減りました。18年度と比較す

ば、18年度の収益は9億1422万円で、費用は7億8308万円。純利益は、1億1876万円。23年度は、収益は7億3266万円で、費用は7億439万円。純利益の落ち込みは、このままでは、水道料金の値上げを、せざるを得ないところま

でなることが懸念されるので伺います。
答 今後水需要が見込めない環境の変化の中で、収入の維持が大変な時代に適切に対応していくためには、絶えず経営を見直し、運営に取組んでいく。計画的に石綿管の布設替を実施。老朽施設の更新・再構築事業の実施。省エネルギーシステムの構築等。また、職員の適正配置、民間委託等により適正な人員管理を計画的に推進するなど。以上により突発的な変化がない限り、水道料金は、現在の料金体系の維持に努めていきたい。

自主防災組織と防災訓練
問 地域の防災訓練に参加したことがなく、地域の自主防災組織を知らない人が約半数いることが、県政サポーターを対象にしたアンケート調査で分かった。町の見解は。
答 現在、自主防災組織数は26組織、36の行政区で結成されており、また来年度4つの行政区で組織化される見込み。自主防災組織は、災害発生時に消防署や消防団が到着するまでの間、地域住民の避難誘導や初期消火、負傷者の救出など活動する重要な組織。

消防・広域化の考えは

積極的に取り組む

下田 一甫 議員

問 消防内の強化による住民サービスの向上、消防に関する行政運営の効率化と基盤の強化を図るため消防組織法が改正され県は消防広域化推進計画を策定、県下を7ブロックに分けその推進を図っている。西入間広域消防組合はその中で3ブ

ロックと定められ南は朝霞市、北は東秩父村の10市10町1村の広域市町村となっている。西入間広域消防組合も設立以来36年が経過、人員、装備等整備が計られて来たが構成3町の財政力、近年多発する災害等を鑑み広域化は必須と考えられるが、その

取り組みは。

答 財政的に合理性に適う。見解のとおり今後推進して行く必要がある。現在西入間広域消防組合において作業が進められている。今後進捗を見守りながら積極的に取り組んで行く。
女性消防団員に期待

問 消防団員数が社会情勢、消防の常備化が進んだ事もあり年々減少して行く中、男性団員の確保が困難な事も起因し女性消防団員が年々増加して居るに懸ける期待は年々高まっている。毛呂山消防団においても然りで12名の団員が既に入団し

消防に懸ける正義感の決意と心根に感謝するがその活動があまり見えてこない。何を期待しての団員か。
答 消防団からの要望により本部付けで12名が入団。現在の活動は主に定期的な活動となっている。今後は災害時の後方支援などの知識の習得を考えている。
問 消防団員は組織法により水防団員でもある、この活動をどう考えているか。
答 女性消防団員も消防組織の一員であり水防団員としても当然活動する。

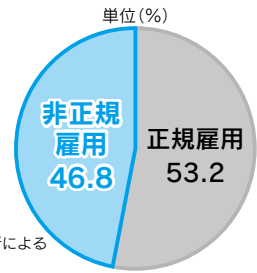


西入間広域消防組合庁舎

保育士の非正規化

財政の悪化による自治体の助成金カットで、特に公立保育所で非正規化が進んでいます。クラス担任を非正規職員が担うことも多くなっています。

各園の割合の平均値



出所：ベネッセ次世代育成研究所による全国保育所調査

不安定雇用をストップ 正職員でサービス向上を！

臨時職員の処遇改善と雇用の安心・安定を！

「地公法」に準じている

岡野 勉 議員

問 町長部局、教育部局、保育部門の臨時職員の配置状況と正規職員との比率および単価、任用形態（期間）、採用試験の形態はどうなっているのか。

答 町長部局の正職員は202人で臨時職員は54名で比率は21%、このうち保育部門が正職員17名で臨時職員が30人で比率は64%、教育部局が正職員が37人で、臨時職員は107人で74%

問 臨時職員いわゆる非正規職員ですが近年自治体・公務員職場で広がりを見せている。象徴的には非正規教員の増加など、(生活できるのか?) 賃金や労働条件、待遇の面で「格差」が顕著であり職員集団の「和」が保たれるのか、どう住民サービスに影響するかなど、官製ワーキングプアの実態に懸念を抱くものです。ある職種では、年間100万円にも達しないにも関わらず、毎年解雇・「雇止め」の恐怖に置かれている。これでは「大人のいじめ」状態では。

答 保育士の配置は、ご指摘を踏まえ研究・充実した職員体制を目指します。学校の臨時職員については採用・任期など「地公法」に準じております。

上町保育園の跡地利用は

普通財産に移行し今後検討する

岡部 和雄 議員

問 流鏑馬祭りの今後。流鏑馬祭りの的宿としての毛呂本郷集会所は、今後歴史文化エリアとして活用する。

答 イベントとし観光客を呼び込め。上町保育園の跡地は

問 馬場に観覧席を設置せよ。今後関係者と協議する。

答 建物の耐震性の問題や老朽化等から、児童福祉施設として転用するには大掛かりな改修が必要。閉鎖後の建物は、財産区分を行政財政から普通財産に移管する。

要望 町に「観光課」を設置し、

神事とイベントを区別し町の一大

管する。

問 都市計画税を納めている地域の要望だ。目的税としての観点から強制的宿集会所と上町保育園の跡地整備をするべきだ。

答 毛呂本郷だけから都市計画税を徴収しているわけではない。

町長の政治姿勢

問 町内の景気動向をどう思う。

答 税収面、金融機関の情報等により判断する。数字では判断できない。持ち直しの動きに足踏みがみられるとの報告はある。

問 水道水を無料配布したり町民便利帳で町内業者に負担を求めたり更に景気悪化をまねく。

答 ペットボトルの業者は、次

回は今回より安い業者を選定する。町民便利帳は業者が作成したものである。

問 任期2年半で何をするのか。農業への補助金が多いが何か理由があるのか。

答 やる気のある起業農家がいる。6次産業の創出力を入れていく。

要望 農業への支援はJAの事業と行政のやる事業と判断しきちんと区別すべき。

問 今回の選挙では町長は誰をどの政党を応援するか。

答 町政に多大な影響をおよぼすので慎重に対応する。



都市計画税は目的税だ

人事

◎教育委員

(再任)

栗田 博氏

毛呂山町大類

昭和24年1月生

◎固定資産評価審査委員

関口 隆氏

毛呂山町箕和田

昭和27年1月生

全員協議会

〔11月26日議題〕

1. 毛呂山町暴力団排除条例について
 2. 毛呂山町立図書館の指定管理者の指定について
 3. 毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設の指定管理者の指定について
 4. 毛呂山町老人福祉センター山根荘の指定管理者の指定について
 5. 学校法人山口学院周辺整備について
 6. 花蓮栽培面積の拡大について
 7. 毛呂山・越生・鳩山消費生活センターの共同設置について
 8. 例規集の廃止について
 9. 緊急地震速報を活用した行動訓練について
 10. PPS（新電力）の導入について
- (I) PPS＝新電力とは
① PPS＝電気の導入を東京電力(株)から特定規模電気事業者に切り替える
② 対象施設（13施設）＝役場庁舎、各小中学校6校、公民館、保健センターなど
③ 経費削減403万円/年
④ 契約＝平成25年2月1日から（2年間）

議会の動き

- 10月20日 第78号議会だより発行
24日 } 西入間広域消防組合議会議員
25日 } 視察研修（山梨方面）
30日 } 埼玉西部環境保全組合議会議員
31日 } 視察研修（神奈川方面）
- 11月 2日 坂戸地区衛生組合議会議員視察研修（坂戸地内）
12日 埼玉西部環境保全組合議会臨時会
13日 入間郡町村議会議長会（越生町役場）
14日 町村議会議長会全国大会（NHKホール）
20日 広域静苑組合議会議員視察研修（深谷市・秩父市）
26日 議会運営委員会
全員協議会
29日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会臨時会
- 12月 3日 } 第4回（12月）議会定例会
7日 }
3日 議会だより編集委員会
4日 議会運営委員会
7日 議会運営委員会
13日 議会だより編集委員会
20日 議会だより編集委員会
- 1月 7日 議会だより編集委員会
11日 全員協議会

次回定例会は3月です。

12月定例会傍聴者数

| 本会議日 | 傍聴者数(人) |
|-----------|---------|
| 12月 3日(月) | 0 |
| 4日(火) | 23 |
| 5日(水) | 12 |
| 6日(木) | 18 |
| 7日(金) | 6 |

傍聴席



〔発行日変更のお知らせ〕

「議会だより」の発行日が1日になります！
今年の5月より広報「もろやま」の発行が、毎月1日となります。同様に当議会だよりも発行日を1日とさせていただきます。今後とも、町民皆様に役立つ紙面の充実に努めてまいります。ご愛読ご指導の程宜しくお願い致します。

あとがき



町民の皆様にはご健勝にて、新年を迎えられた事とお喜び申し上げます。
さて「昨年の漢字」は「金」でした。これは、毎年12月12日の「漢字の日」に京都市の清水寺にて発表されます。ロンドンオリンピックのメダルラッシュ、山中伸弥氏のノーベル賞受賞、東京スカイツリーなど数々の「金字塔」が打ち立てられた。他にも932年ぶりに全国的に観測された金環日食、消費税や生活保護など金に関わる問題の多発などが思い出されます。

今年の漢字は、是非「明」としてほしいものです。
弓田 茂樹

編集委員

委員長 藤岡 健司
副委員長 岡野 勉
委員 弓田 茂樹
佐藤 秀樹
荒木かおる
村田忠次郎

アドバイザー

(議長) 堀江 快治